

# 平成19年徳島県の商業（速報）

徳島県県民環境部統計調査課

## 1 概況

平成19年6月1日現在の本県の商業は第1表のとおりで、事業所数は10,974事業所、従業者数は62,637人、年間販売額は1兆6549億4,986万円である。

これを平成14年6月1日現在で実施した調査と比較すると、事業所数で2,492事業所の減少（対平成14年比18.5%減）、従業員数で9,710人の減少（同13.4%減）、年間販売額で1,668億9,435万円の減少（同9.2%減）となっている。

第1表 平成19年商業統計調査結果総括表

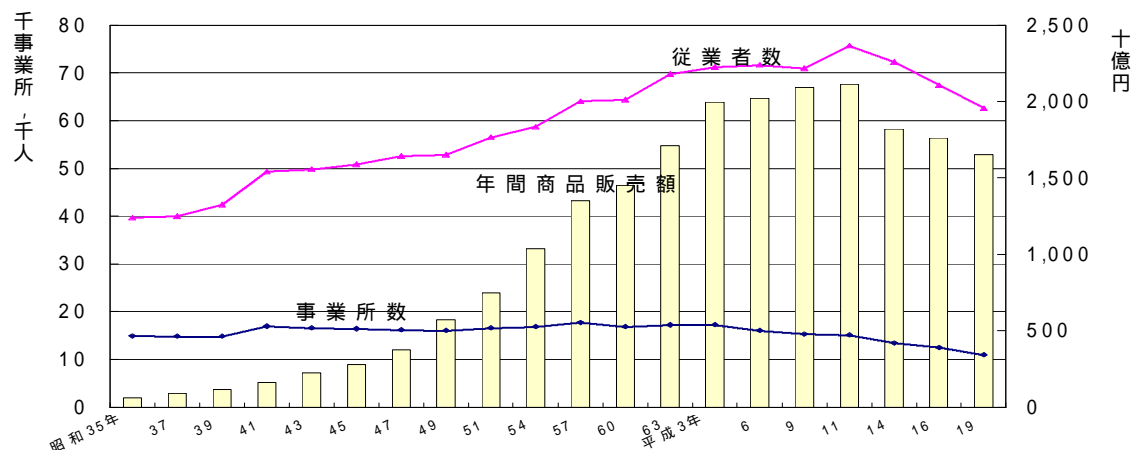
(単位:事業所,人,万円)

業態	実数		構成比		対平成14年	
	平成19年	平成14年	平成19年	平成14年	増減数	増減率
<b>事業所数</b>	<b>10,974</b>	<b>13,466</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>2,492</b>	<b>18.5</b>
卸売業	1,982	2,259	18.1	16.8	277	12.3
小売業	8,992	11,207	81.9	83.2	2,215	19.8
<b>従業者数</b>	<b>62,637</b>	<b>72,347</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>9,710</b>	<b>13.4</b>
卸売業	16,267	19,540	26.0	27.0	3,273	16.8
小売業	46,370	52,807	74.0	73.0	6,437	12.2
<b>年間商品販売額</b>	<b>165,494,986</b>	<b>182,184,421</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>16,689,435</b>	<b>9.2</b>
卸売業	92,736,479	102,999,842	56.0	56.5	10,263,363	10.0
小売業	72,758,507	79,184,579	44.0	43.5	6,426,072	8.1

次に、昭和35年調査からの推移をみると第1図及び第2表のとおりで、事業所数は平成6年調査から減少傾向が続いており、平成14年との比で18.5%減、平成16年比で12.3%減となっている。

従業者数及び年間商品販売額についても平成14年調査以降減少が続き、従業者数は平成14年比13.4%減、平成16年比7.2%減、年間商品販売額は平成14年比9.2%減、平成16年比6.1%減となっている。

第1図 事業所数、従業者数、年間商品販売額の推移



第2表 事業所数, 従業者数, 年間商品販売額の推移

区 分	年次	事業所数		従業者数		年間販売額	
		実数 (店)	対前回 増減率 (%)	実数 (人)	対前回 増減率 (%)	実数 (百万円)	対前回 増減率 (%)
台	昭和35年	14,925	6.5	39,701	10.0	62,232	17.6
	37	14,855	0.5	40,027	0.8	92,222	48.2
	39	14,876	0.1	42,434	6.0	116,315	26.1
	41	16,990	14.2	49,375	16.4	162,555	39.8
	43	16,599	2.3	49,877	1.0	225,245	38.6
	45	16,418	1.1	50,894	2.0	278,380	23.6
	47	16,230	1.1	52,623	3.4	373,916	34.3
	49	16,048	1.1	52,929	0.6	570,209	52.5
	51	16,618	3.6	56,546	6.8	749,761	31.5
	54	16,878	1.6	58,754	3.9	1,036,802	38.3
	57	17,719	5.0	64,108	9.1	1,351,042	30.3
	60	16,881	4.7	64,435	0.5	1,452,088	7.5
	63	17,231	2.1	69,804	8.3	1,713,162	18.0
	平成3年	17,286	0.3	71,275	2.1	1,997,125	16.6
	6	16,074	7.0	71,730	0.6	2,020,498	1.2
	9	15,299	4.8	71,013	1.0	2,091,086	3.5
	11	15,131	1.1	75,764	6.7	2,115,728	1.2
	14	13,466	11.0	72,347	4.5	1,821,844	13.9
	16	12,512	7.1	67,465	6.7	1,762,088	3.3
19	10,974	12.3	62,637	7.2	1,654,950	6.1	
卸 売 業	昭和35年	1,692	24.6	10,358	21.0	38,964	17.1
	37	1,600	5.4	10,756	3.8	59,093	51.7
	39	1,579	1.3	12,159	13.0	71,050	20.2
	41	2,308	46.2	15,266	25.6	105,222	48.1
	43	1,752	24.1	13,252	13.2	130,866	24.4
	45	1,679	4.2	13,662	3.1	162,734	24.4
	47	1,564	6.8	14,212	4.0	220,513	35.5
	49	1,673	7.0	14,393	1.3	342,472	55.3
	51	1,873	12.0	16,132	12.1	445,976	30.2
	54	1,890	0.9	16,737	3.8	627,379	40.7
	57	2,270	20.1	18,960	13.3	803,577	28.1
	60	2,264	0.3	19,291	1.7	843,096	4.9
	63	2,507	10.7	21,503	11.5	1,055,292	25.2
	平成3年	2,879	14.8	22,887	6.4	1,209,587	14.6
	6	2,584	10.2	21,796	4.8	1,195,733	1.1
	9	2,522	2.4	21,511	1.3	1,250,509	4.6
	11	2,530	0.3	22,439	4.3	1,243,509	0.6
	14	2,259	10.7	19,540	12.9	1,029,998	17.2
	16	2,208	2.3	18,385	5.9	1,011,172	1.8
19	1,982	10.2	16,267	11.5	927,365	8.3	
小 売 業	昭和35年	13,233	4.6	29,343	6.6	23,268	18.6
	37	13,255	0.2	29,271	0.2	33,129	42.4
	39	13,297	0.3	30,275	3.4	45,265	36.6
	41	14,682	10.4	34,109	12.7	57,333	26.7
	43	14,847	1.1	36,625	7.4	94,379	64.6
	45	14,739	0.7	37,232	1.7	115,646	22.5
	47	14,666	0.5	38,411	3.2	153,403	32.6
	49	14,375	2.0	38,536	0.3	227,737	48.5
	51	14,745	2.6	40,414	4.9	303,785	33.4
	54	14,988	1.6	42,017	4.0	409,423	34.8
	57	15,449	3.1	45,148	7.5	547,465	33.7
	60	14,617	5.4	45,144	0.0	608,993	11.2
	63	14,724	0.7	48,301	7.0	657,870	8.0
	平成3年	14,407	2.2	48,388	0.2	787,537	19.7
	6	13,490	6.4	49,934	3.2	824,765	4.7
	9	12,777	5.3	49,502	0.9	840,577	1.9
	11	12,601	1.4	53,325	7.7	872,219	3.8
	14	11,207	11.1	52,807	1.0	791,846	9.2
	16	10,304	8.1	49,080	7.1	750,917	5.2
19	8,992	12.7	46,370	5.5	727,585	3.1	

注) 1 昭和35年～平成16年は、経済産業省「商業統計表」により、平成19年は商業統計調査の速報値による。

2 調査周期は、昭和51年までは2年ごと、平成9年までは3年ごと、それ以降は5年ごと(中間年度に簡易調査)となっている。

## 2 商店数

徳島県下の商業事業所数は 10,974 事業所で、平成 14 年と比べ 2,492 事業所（18.5 %）の減少となった。

このうち、卸売業は 1,982 事業所、小売業は 8,992 事業所であり、これを平成 14 年と比べると、卸売業は 277 事業所の減少（12.3 % 減）、小売業は 2,215 事業所の減少（19.8% 減）となっている。

### (1)産業中分類別事業所数

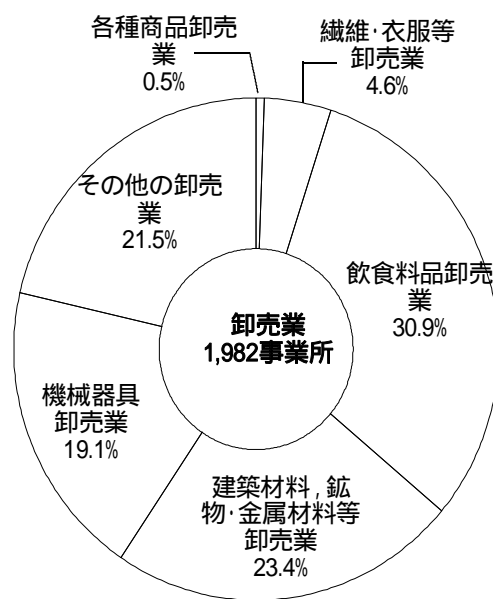
事業所数を産業中分類別に見ると第 3 表及び第 2 図のとおりで、卸売業では飲食料品卸売業が 612 事業所（構成比 30.9 %）と最も高く、次いで建築材料、鉱物・金属材料等卸売業 463 事業所（同 23.4 %）、その他の卸売業 427 事業所（同 21.5 %）の順となっている。

また、小売業においては、その他の小売業が 3,261 事業所（構成比 36.3 %）と最も多く、次いで、飲食料品小売業 3,144 事業所（同 35.0 %）、織物・衣服・身の回り品小売業 1,146 事業所（同 12.7 %）の順になっている。

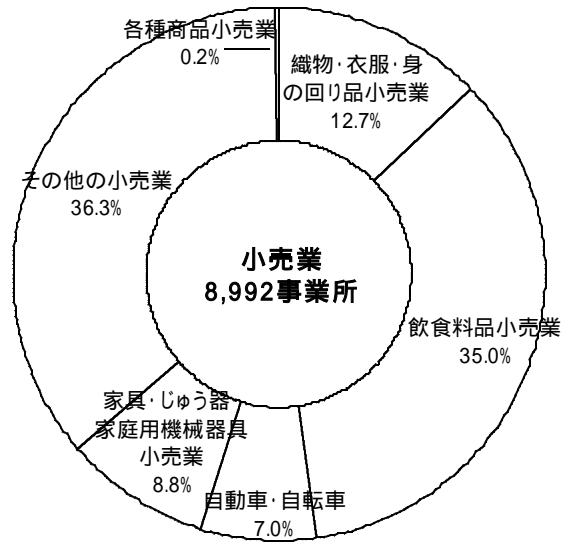
次に平成 14 年と比べると、卸売業では、その他の卸売業が 18.8 % 減、繊維・衣服等卸売業が 17.9 % 減、機械器具卸売業が 17.4 % 減、建築材料、鉱物・金属材料等卸売業が 11.0 % 減、飲食料品卸売業が 3.9 % 減といずれも減少した。各種商品卸売業は 4 事業所増えて 80.0 % 増となった。

小売業では、産業中分類において全業種で減少となり、各種商品小売業が 24 事業所減って 58.5 % 減、家具・じゅう器・機械器具小売業が 23.9 % 減、飲食料品小売業が 23.3 % 減、織物・衣服・身の回り品小売業が 23.1 % 減などとなっている。

第 2 図 産業中分類別事業所数



注) その他の卸売業：紙，紙製品，金物，  
肥料・飼料，スポーツ用品などの卸売業



注) その他の小売業：医薬品，化粧品，燃料，書籍，紙・文房具，スポーツ用品などの小売業

第3表 産業中分類別事業所数

(単位：事業所，%)

産業分類	事業所数		構成比		対平成14年	
	平成19年	平成14年	平成19年	平成14年	増減数	増減率
合計	10,974	13,466	-	-	2,492	18.5
卸売業計	1,982	2,259	100.0	100.0	277	12.3
各種商品卸売業	9	5	0.5	0.2	4	80.0
繊維・衣服等卸売業	92	112	4.6	5.0	20	17.9
飲食料品卸売業	612	637	30.9	28.2	25	3.9
建築材料，鉱物・金属材料等卸売業	463	520	23.4	23.0	57	11.0
機械器具卸売業	379	459	19.1	20.3	80	17.4
その他の卸売業	427	526	21.5	23.3	99	18.8
小売業計	8,992	11,207	100.0	100.0	2,215	19.8
各種商品小売業	17	41	0.2	0.4	24	58.5
織物・衣服・身の回り品小売業	1,146	1,490	12.7	13.3	344	23.1
飲食料品小売業	3,144	4,099	35.0	36.6	955	23.3
自動車・自転車小売業	629	791	7.0	7.1	162	20.5
家具・じゅう器・機械器具小売業	795	1,044	8.8	9.3	249	23.9
その他の小売業	3,261	3,742	36.3	33.4	481	12.9

## (2) 従業者規模別事業所数

事業所数を従業者規模別に見ると第4表及び第3図のとおりで，全10,974事業所のうち2人以下規模が5,224事業所（構成比47.6%）と全体の約半数を占めている。

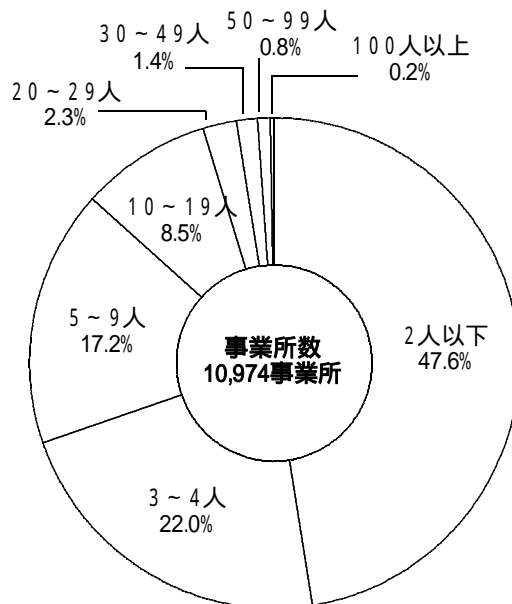
次いで3～4人規模が2,411事業所（同22.0%），5～9人規模が1,883事業所（同17.2%），10～19人規模が934事業所（同8.5%）の順となっており，20～29人規模では247事業所（同2.3%）となっている。

また、平成 14 年と比べると、100 人以上規模の事業所が 1 事業所（3.8 %）増加している。

逆に減少したのは、2 人以下規模で 1,434 事業所（21.5 %）減、3 ~ 4 人規模で 593 事業所（19.7 %）減、20 ~ 29 人規模で 49 事業所（16.6 %）減などとなっている。

構成比についてみると、5 ~ 9 人規模から 50 ~ 99 人規模の 5 階層で増加し、3 ~ 4 人規模及び 2 人以下規模では減少している。

第 3 図 従業者規模別事業所数



第 4 表 従業者規模別事業所数

(単位:事業所, %)

従業者規模	事業所数		構成比		対平成 14 年	
	平成 19 年	平成 14 年	平成 19 年	平成 14 年	増減数	増減率
<b>県 計</b>	<b>10,974</b>	<b>13,466</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>2,492</b>	<b>18.5</b>
2 人 以 下	5,224	6,658	47.6	49.4	1,434	21.5
3 ~ 4 人	2,411	3,004	22.0	22.3	593	19.7
5 ~ 9 人	1,883	2,153	17.2	16.0	270	12.5
10 ~ 19 人	934	1,061	8.5	7.9	127	12.0
20 ~ 29 人	247	296	2.3	2.2	49	16.6
30 ~ 49 人	159	174	1.4	1.3	15	8.6
50 ~ 99 人	89	94	0.8	0.7	5	5.3
100 人 以 上	27	26	0.2	0.2	1	3.8

### (3) 市郡別事業所数

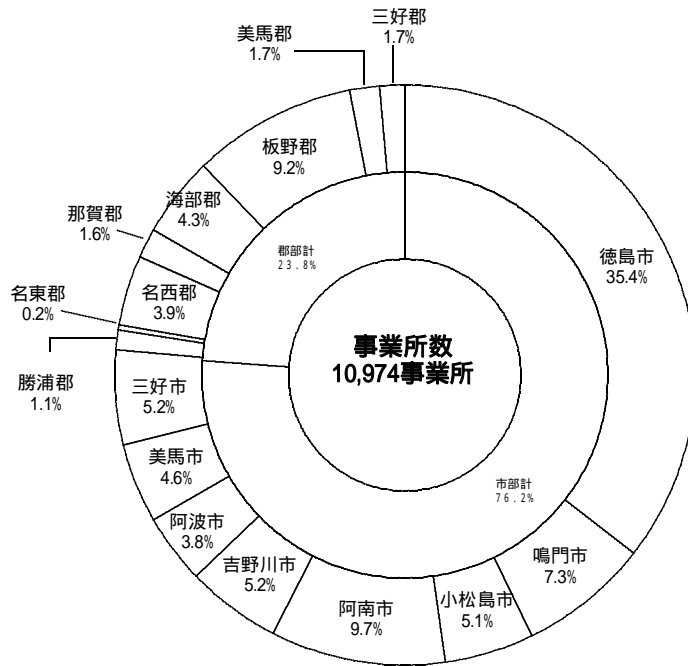
事業所数を市郡別に見ると第 5 表及び第 4 図のとおりで、構成比は徳島市が 35.4 % と約 3 分の 1 を占めている。

次いで阿南市(9.7 %), 板野郡(9.2 %), 鳴門市(7.3 %)の順になっている。

市部と郡部についてみると、市部で全体の 76.2 % と 4 分の 3 を占めている。

また、市町村ごとに平成 14 年と比べてみると、吉野川市で 26.7 % の減、つるぎ町で 26.0 % 減、阿波市で 25.4 % の減、東みよし町で 24.2 % の減などすべての市郡で減少している。

第4図 市郡別事業所数



第5表 市町村別事業所数

(単位：事業所，%)

市町村	事業所数		構成比		対平成14年	
	平成19年	平成14年	平成19年	平成14年	増減数	増減率
県計	10,974	13,466	100.0	100.0	2,492	18.5
徳島市	8,366	10,413	76.2	77.3	2,047	19.7
鳴門市	3,883	4,871	35.4	36.2	988	20.3
小松島市	796	946	7.3	7.0	150	15.9
阿南市	561	678	5.1	5.0	117	17.3
吉野川市	1,059	1,266	9.7	9.4	207	16.4
波島市	572	780	5.2	5.8	208	26.7
美馬市	422	566	3.8	4.2	144	25.4
三好市	501	595	4.6	4.4	94	15.8
郡部計	2,608	3,053	23.8	22.7	445	14.6
勝浦町	93	113	0.8	0.8	20	17.7
上勝町	30	34	0.3	0.3	4	11.8
佐那河内村	25	26	0.2	0.2	1	3.8
石井町	304	327	2.8	2.4	23	7.0
神山町	123	141	1.1	1.0	18	12.8
那賀町	173	224	1.6	1.7	51	22.8
牟岐町	127	152	1.2	1.1	25	16.4
美波町	143	187	1.3	1.4	44	23.5
海陽町	206	253	1.9	1.9	47	18.6
松茂町	164	191	1.5	1.4	27	14.1
北島町	265	286	2.4	2.1	21	7.3
藍住町	307	312	2.8	2.3	5	1.6
板上野町	139	163	1.3	1.2	24	14.7
上板野町	133	142	1.2	1.1	9	6.3
つるぎ町	185	250	1.7	1.9	65	26.0
東みよし町	191	252	1.7	1.9	61	24.2

### 3 従業者数

従業者数は、62,637人で平成14年に比べ9,710(13.4%)の減少となった。

このうち卸売業は16,267人、小売業は46,370人であり、それぞれ平成14年と比べると卸売業は3,273人の減少(16.8%減)、小売業は6,437人の減少(12.2%減)となった。

第5図 産業中分類別従業者数割合

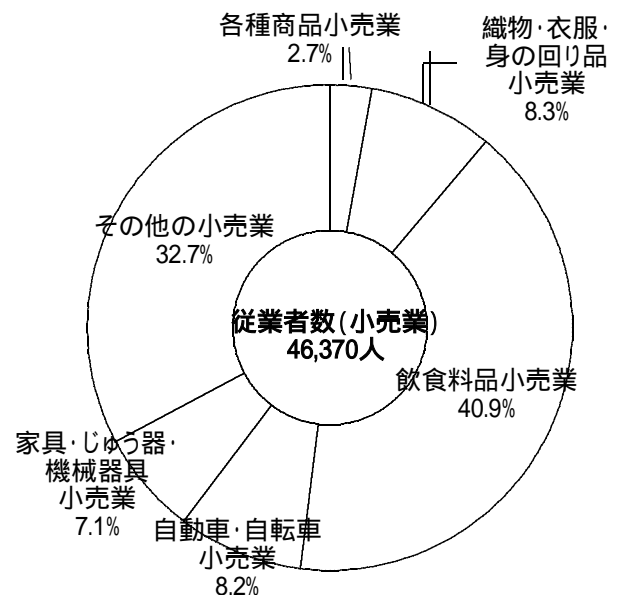
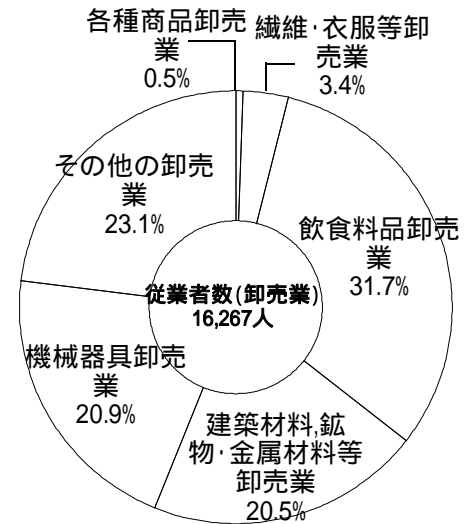
#### (1) 産業中分類別従業者数

従業者数を産業中分類別にみると第6表及び第5図のとおりで、卸売業では飲食料品卸売業が5,149人(構成比31.7%)と最も多く、次いで、その他の卸売業が3,750人(同23.1%)、機械器具卸売業3,397人(同20.9%)などと続いている。

また、小売業においては、飲食料品小売業が18,966人(構成比40.9%)と全体の3分の1以上を占め、次いで、その他の小売業15,175人(同32.7%)、織物・衣服・身の回り品小売業3,853人(同8.3%)の順となっている。

次に、平成14年と比べると、卸売業では各種商品卸売業が34人増えて73.9%の増となっているが、そのほかの分類では繊維・衣服等卸売業25.0%減、建築材料、鉱物・金属材料等卸売業が20.5%減、飲食料品卸売業が16.8%減など全ての分類で減少している。

一方、小売業でも、各種商品小売業が34.3%減、織物・衣服・身の回り品小売業が21.6%減、家具・じゅう器・機械器具小売業が21.5%減など、全体的に減少した。



第6表 産業分類別従業者数

(単位:人,%)

産業分類	従業者数		構成比		対平成14年比	
	平成19年	平成14年	平成19年	平成14年	増減数	増減率
合計	62,637	72,347	-	-	9,710	13.4
卸売業計	16,267	19,540	100.0	100.0	3,273	16.8
各種商品卸売業	80	46	0.5	0.2	34	73.9
繊維・衣服等卸売業	557	743	3.4	3.8	186	25.0
飲食料品卸売業	5,149	6,186	31.7	31.7	1,037	16.8
建築材料、鉱物・金属材料等卸売業	3,334	4,196	20.5	21.5	862	20.5
機械器具卸売業	3,397	3,931	20.9	20.1	534	13.6
その他の卸売業	3,750	4,438	23.1	22.7	688	15.5
小売業計	46,370	52,807	100.0	100.0	6,437	12.2
各種商品小売業	1,273	1,939	2.7	3.7	666	34.3
織物・衣服・身の回り品小売業	3,853	4,914	8.3	9.3	1,061	21.6
飲食料品小売業	18,966	20,856	40.9	39.5	1,890	9.1
自動車・自転車小売業	3,820	4,283	8.2	8.1	463	10.8
家具・じゅう器・機械器具小売業	3,283	4,183	7.1	7.9	900	21.5
その他の小売業	15,175	16,632	32.7	31.5	1,457	8.8

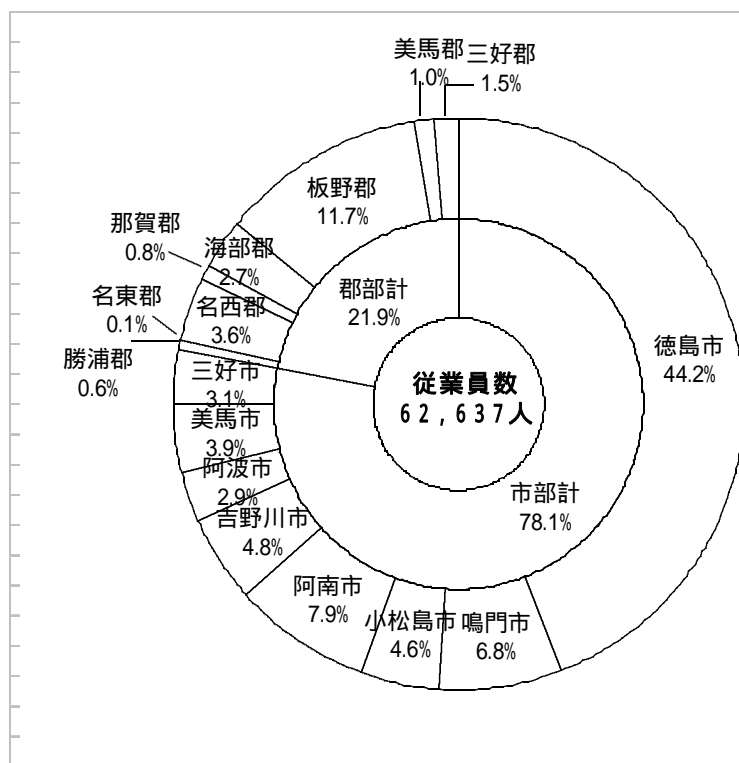
(2)市郡別従業者数

従業者数を市郡別にみると、第7表及び第6図のとおりで、全体のうち徳島市が44.2%を占めており、次いで板野郡(11.7%)阿南市(7.9%)鳴門市(6.8%)の順となっている。

市部と郡部についてみると市部で78.1%と全体の4分の3以上を占めている。次に、市町村ごとに平成14年と比べると、藍住町で13.6%増、上板町で2.2%増、石井町で0.6%増の3町で増加し、牟岐町30.8%減、つるぎ町29.4%減、勝浦町26.3%減、阿波市26.1%減など21市町村で減少している。

市部で14.8%(8,522人)減、郡部8.0%(1,188人)減となり、郡部の減少幅は市より少なくなっている。

第6図 市郡別従業者数割合



第7表 市町村別従業者数

(単位:人,%)

市町村	従業者数		構成比		対平成14年	
	平成19年	平成14年	平成19年	平成14年	増減数	増減率
県計	62,637	72,347	100.0	100.0	9,710	13.4
市計	48,892	57,414	78.1	79.4	8,522	14.8
徳島市	27,656	32,476	44.2	44.9	4,820	14.8
鳴門市	4,242	4,751	6.8	6.6	509	10.7
小松島市	2,867	3,236	4.6	4.5	369	11.4
阿南市	4,962	5,715	7.9	7.9	753	13.2
吉野川市	2,981	3,585	4.8	5.0	604	16.8
阿波市	1,788	2,421	2.9	3.3	633	26.1
美馬市	2,465	2,694	3.9	3.7	229	8.5
三好市	1,931	2,536	3.1	3.5	605	23.9
郡計	13,745	14,933	21.9	20.6	1,188	8.0
勝浦町	294	399	0.5	0.6	105	26.3
上勝町	54	63	0.1	0.1	9	14.3
佐那河内村	39	46	0.1	0.1	7	15.2
石井町	1,995	1,984	3.2	2.7	11	0.6
神山町	273	313	0.4	0.4	40	12.8
那賀町	511	633	0.8	0.9	122	19.3
牟岐町	475	686	0.8	0.9	211	30.8
美波町	438	567	0.7	0.8	129	22.8
海陽町	783	891	1.3	1.2	108	12.1
松茂町	1,263	1,282	2.0	1.8	19	1.5
北島町	2,142	2,295	3.4	3.2	153	6.7
藍住町	2,417	2,128	3.9	2.9	289	13.6
板上野町	674	791	1.1	1.1	117	14.8
上板町	847	829	1.4	1.1	18	2.2
つるぎ町	613	868	1.0	1.2	255	29.4
東みよし町	927	1,158	1.5	1.6	231	19.9

#### 4 年間商品販売額

年間商品販売額は、1兆6,549億4,986万円で、平成14年に比べると1,668億9,435万円(9.2%)の減少となった。

このうち卸売業は9,273億6,479万円、小売業は7,275億8,507万円であり、卸売業が1,026億3,363万円の減少(平成14年比10.0%減)、小売業は642億6,072万円の減少(同8.1%減)となっている。

##### (1)産業中分類別年間商品販売額

年間商品販売額を産業中分類別にみると、第8表及び第7図のとおりで、卸売業では飲食料品卸売業が3,561億4,964万円(構成比38.4%)で最も多く、次いで建築材料、鉱物・金属材料等卸売業が2,350億1,103万円(同25.3%)その他の卸売業1,666億4,697万円(同18.0%)の順となっている。

第7図 年間商品販売額割合

小売業では、その他の小売業が2,436億4,141万円（構成比33.5％）で最も多く、以下、飲食料品小売業2,377億5,004万円（同32.7％）自動車・自転車小売業909億7,265万円（同12.5％）と続いている。

次に、平成14年と比較すると、卸売業では各種商品卸売業が19億6,125万円増加して134.6％増、次いで、建築材料、鉱物・金属材料等卸売業が141億4,846万円増加して6.4％の増となっている。逆に、減少したのは、繊維・衣服等卸売業が31.4％減、その他の卸売業が17.6％減、など4つの分類である。

一方、小売業では各種商品小売業が27.9％の減、織物・衣服・身の回り品小売業が21.3％減、家具・じゅう器・機械器具小売業11.9％減など全産業において減少している。

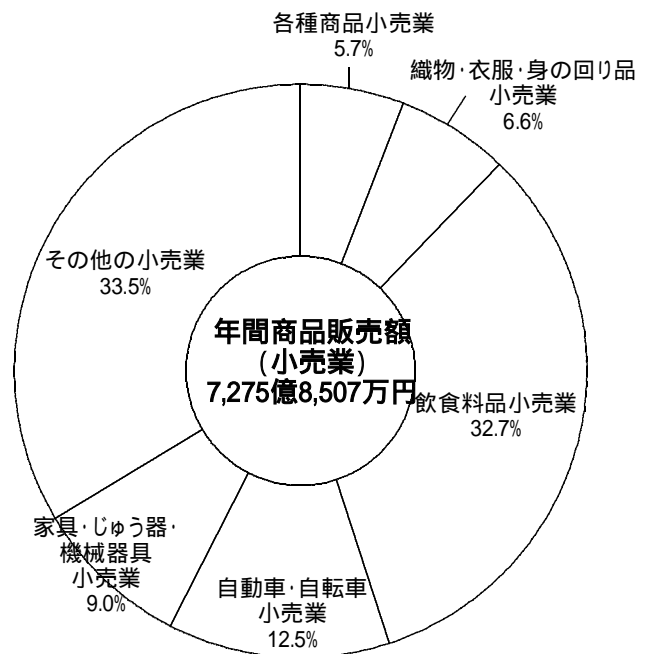
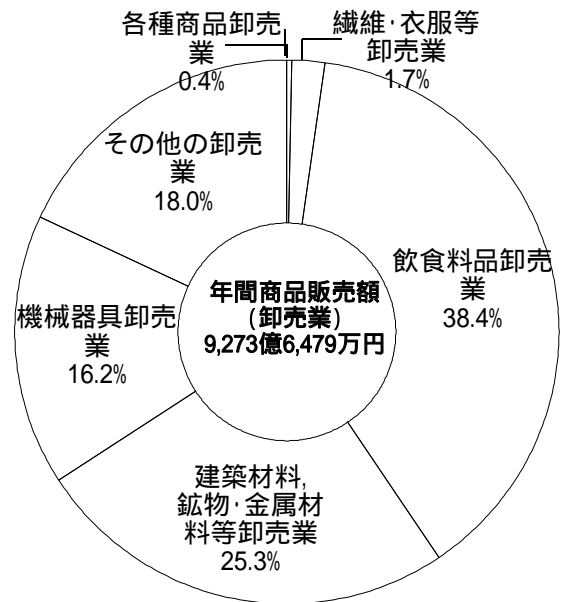
（2）市郡別年間商品販売額

年間販売額を市郡別にみると第9表及び第8図のとおりで、徳島市が60.0％と全体の6割を占め、次いで板野郡（10.5％）、阿南市（5.7％）、鳴門市（4.7％）の順となっている。

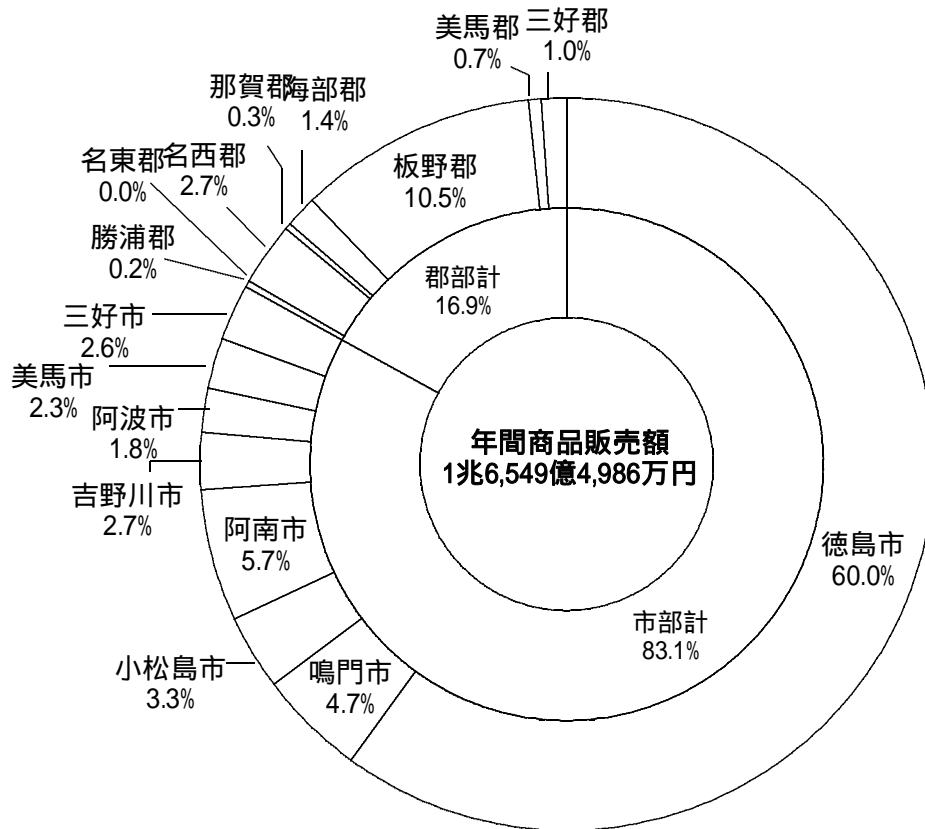
市部と郡部についてみると、市部で83.1％と8割以上を占めている。

次に各市町村ごとに平成14年と比べてみると、藍住町で27.5％の増加、次いで上板町で7.5％増、つるぎ町で6.6％増、松茂町で2.0％増と4町で増加、逆に海陽町で52.5％減、神山町で33.6％減、上勝町で33.2％減など20市町で減少している。

また、市部と郡部についてみると、市部で10.0％（1,523億8,309万円）減、郡部で4.9％（145億1,126万円）減となっており、市部より郡部の減少幅は小さくなっている。



第8図 市郡分類別年間商品販売額割合



第8表産業分類別年間商品販売額

(単位:万円, %)

産業分類	年間商品販売額		構成比		対平成14年比	
	平成19年	平成14年	平成19年	平成14年	増減数	増減率
<b>合計</b>	<b>165,494,986</b>	<b>182,184,421</b>	-	-	<b>16,689,435</b>	<b>9.2</b>
<b>卸売業計</b>	<b>92,736,479</b>	<b>102,999,842</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>10,263,363</b>	<b>10.0</b>
各種商品卸売業	341,870	145,745	0.4	0.1	196,125	134.6
繊維・衣服等卸売業	1,578,183	2,301,029	1.7	2.2	722,846	31.4
飲食料品卸売業	35,614,964	40,169,217	38.4	39.0	4,554,253	11.3
建築材料・鉱物・金属材料等卸売業	23,501,103	22,086,257	25.3	21.4	1,414,846	6.4
機械器具卸売業	15,035,662	18,070,414	16.2	17.5	3,034,752	16.8
その他の卸売業	16,664,697	20,227,180	18.0	19.6	3,562,483	17.6
<b>小売業計</b>	<b>72,758,507</b>	<b>79,184,579</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>6,426,072</b>	<b>8.1</b>
各種商品小売業	4,158,320	5,770,013	5.7	7.3	1,611,693	27.9
繊維・衣服・身の回り品小売業	4,789,104	6,088,516	6.6	7.7	1,299,412	21.3
飲食料品小売業	23,775,004	25,694,722	32.7	32.4	1,919,718	7.5
自動車・自転車小売業	9,097,265	9,597,136	12.5	12.1	499,871	5.2
家具・じゅう器・機械器具小売業	6,574,673	7,461,616	9.0	9.4	886,943	11.9
その他の小売業	24,364,141	24,572,576	33.5	31.0	208,435	0.8

第9表 市町村別年間商品販売額

(単位:万円, %)

市町村	年間商品販売額		構成比		対平成14年	
	平成19年	平成14年	平成19年	平成14年	増減数	増減率
県計	165,494,986	182,184,421	100.0	100.0	16,689,435	9.2
市計	137,530,650	152,768,959	83.1	83.9	15,238,309	10.0
徳島市	99,303,589	109,354,556	60.0	60.0	10,050,967	9.2
鳴門市	7,741,760	9,278,825	4.7	5.1	1,537,065	16.6
小松島市	5,513,150	5,573,219	3.3	3.1	60,069	1.1
阿南市	9,438,603	10,476,805	5.7	5.8	1,038,202	9.9
吉野川市	4,500,286	5,562,997	2.7	3.1	1,062,711	19.1
阿波市	2,908,578	3,439,893	1.8	1.9	531,315	15.4
美馬市	3,852,548	4,760,008	2.3	2.6	907,460	19.1
三好市	4,272,136	4,322,656	2.6	2.4	50,520	1.2
郡計	27,964,336	29,415,462	16.9	16.1	1,451,126	4.9
勝浦町	291,064	376,443	0.2	0.2	85,379	22.7
上勝町	40,344	60,365	0.0	0.0	20,021	33.2
佐那河内村	42,003	52,097	0.0	0.0	10,094	19.4
石井町	4,371,814	4,881,815	2.6	2.7	510,001	10.4
神山町	177,950	267,999	0.1	0.1	90,049	33.6
那賀町	518,699	678,500	0.3	0.4	159,801	23.6
牟岐町	603,001	700,999	0.4	0.4	97,998	14.0
美波町	556,186	581,681	0.3	0.3	25,495	4.4
海陽町	1,129,316	2,378,739	0.7	1.3	1,249,423	52.5
松茂町	3,522,676	3,454,017	2.1	1.9	68,659	2.0
北島町	5,242,075	5,572,020	3.2	3.1	329,945	5.9
藍住町	5,583,140	4,377,237	3.4	2.4	1,205,903	27.5
板野町	1,561,942	1,660,486	0.9	0.9	98,544	5.9
上板町	1,479,953	1,376,461	0.9	0.8	103,492	7.5
つるぎ町	1,137,608	1,067,219	0.7	0.6	70,389	6.6
東みよし町	1,706,565	1,929,384	1.0	1.1	222,819	11.5